

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [機会に焦点を合わせる](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[社会保障](#)
[労使トラブル法律相談Q&A](#)
[労働関係法](#)
[経営全般](#)
[人間関係とコミュニケーション](#)
[ライフプラン](#)
[男女共同参画](#)
[公務員関係法](#)
[日朝の歴史](#)
[7つの習慣](#)
[中東の歴史](#)
[ボランティア活動](#)
[環境活動](#)
[社会貢献活動](#)
[自己啓発](#)
[生涯学習](#)
[外交・防衛問題](#)
[資本論](#)

機会に焦点を合わせる

「成果をあげる八つの習慣」

- 1、なされるべきことを考える
- 2、組織のことを考える
- 3、アクションプランをつくる
- 4、意思決定を行う
- 5、コミュニケーションを行う
- 6、機会に焦点を合わせる
問題ではなく、機会に焦点を合わせるが必要である。
成果は問題処理からではなく機会から生まれる。
問題に圧倒されて機会を見失うことがあってはならない。
特に次の7つの状況を精査しなければならない。
（1）自らの組織と競争相手における予期せぬ成功と予期せぬ失敗
（2）市場、プロセス、製品、サービスにおけるギャップ
（3）プロセス、製品、サービスにおけるイノベーション
（4）産業構造と市場構造における変化
（5）人口構造における変化
（6）考え方、価値観、知覚、空気、意味合いにおける変化
（7）知識と技術における変化
- 7、会議の生産性をあげる
- 8、「私は」ではなく「われわれは」を考える
(P・F・ドラッカー著 「経営者の条件」)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

>>>一覧へ戻る

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.